

横浜市立幸ヶ谷小学校 学校だより KOU KOU Newsletter

5月号

学校教育目標:「自分 友だち 社会の幸せをつくる子ども」

Web Site <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kohgaya/>

E-mail y3kogaya@edu.city.yokohama.jp

令和8年7月1日発行

横浜市立幸ヶ谷小学校

TEL (441) 3170

FAX (441) 9896



歴史と未来をつなぐ

校長 谷石 宏之

本格的な梅雨空が続き、蒸し暑さが残る日が続いています。台風の襲来が繰り返される中、日頃より児童の安全、安心な生活にご尽力いただきありがとうございます。

「歴史と未来が融合した地域」

この言葉は、私が幸ヶ谷小学校に着任した3年前の初日。当時在職していた先生方に、“幸ヶ谷小学校のよさ”を聞いた際に、多数出てきた声です。そして、今も“幸ヶ谷小学校のよさ” “幸ヶ谷小学校らしさ”を聞くと必ず出てくるキーワードです。

歴史と未来、という視点で見たときに、本校では様々な内容に取り組んでいます。

【神奈川台場】

横浜市がデジタル教材を作成し、市内の学校に教材として提供を始めました。本校では、5/27の開港記念式の中で、全校に内容を紹介いたしました。教材には、星野町公園など身近な場所も示されています。江戸幕府、勝海舟など、地元の映像を通して低学年も触れることができました。

同日には、98回目の開校記念式も行いました。2月にご逝去された、幸ヶ谷小学校の国道沿いの壁画制作にかかわっていただいた、アーティストのロコサトシさんの功績を伝えるとともに、本校卒業生の元PTA会長 鈴木隆浩様、共育倶楽部 佐伯美華様から作成当時の様子や在籍していた頃の様子をお話いただきました。

【洲崎大神】

今年度の例大祭が6/12~14まで行われ、宮前商店街も賑わいを見せました。校長、副校長をはじめ教職員一同、活気ある祭りの雰囲気を楽しみました。13日には西幸ヶ谷町内会で執り行われた御霊入れ、神輿渡御にも参加させていただきました。鶴岡利則会長をはじめ、町内会の皆様におかれましては、貴重な機会をありがとうございました。

このように今を生きる子どもたちの身近な場所に、歴史を感じる『空間、時間』があること、語り継いでくださる『人』がいることを、“幸ヶ谷小のよさ” “幸ヶ谷小らしさ”として在校生に伝えていきたいと感じました。

【地域コミュニティを活用したボトル to ボトル水平リサイクル実証実験】

横浜市資源循環局からの依頼を受け、7/3から校内（ブルー棟1F）にペットボトル回収BOXを設置いたします。既にみなとみらい21地区を中心に取組を進めているそうですが、地域コミュニティとして、市内では2校目の小学校設置校として活動を開始いたします。水平リサイクルとは、使用済み製品を新たな製品に再生することを目的とする取組です。ごみの分別は、当たり前のよう実践されており、授業の中でも取り扱っています。この取組をきっかけに、子どもたちから各ご家庭に呼びかけるようにいたしますので、回収にご協力いただけたらと思います。

【GREEN×EXPO 2027】

来年開催予定のGREEN×EXPO 2027には、テーマである「幸せを創る明日の風景」の実現に向け、企業とコラボしたり、会場の花や緑を育てる土づくりに関わったりしようとしている学年も出てきています。

知識だけではなく、実際の活動を通して、未来の住みやすい環境づくりに、一人ひとりが直接携わっていくことを想像していきたいと感じました。

歴史と未来をつなぐために、私たち教職員が意図的、計画的に取り組んでいくこと。そのためには児童の声に耳を傾けること、未来を示し、正しく導いていくこと。

昔も、今も、これからも私たちが大切にしていかなければならないことです。